

分野連携企画報告書

Dynamics and Design Conference 2024 (D&D 2024) 機械力学・計測制御部門,
バイオエンジニアリング部門合同企画：「機械力学的アプローチによる生体の物性
評価」

行事URL <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/dmconf24/session/1room808-11>

1.開催日・会場 2024年9月3日・神奈川大学みなとみらいキャンパス

3.企画内容

日本機械学会のバイオエンジニアリング部門および機械力学・計測制御部門では「医療、福祉、支援、運動、身体動作」分野の研究が行われている。また各部門は個別に講演会を開催していたが、部門を横断した情報収集を行うと共に研究の発展に繋げることを目的として、機械力学・計測制御技術を基盤とした分野横断型年次講演会であるDynamics and Design Conference 2024 (D&D 2024)において、両部門合同の企画を開催した。社会に変革をもたらす新しい価値の創成が求められるものづくりにおいて、機械力学・計測制御は必要不可欠な基礎技術である。本学会では、機械力学・計測制御の研究者に加えて、バイオエンジニアリング分野の研究者・技術者にも参加いただくことで、活発な議論の場を提供し、ともに研究発展につなげることを目的とした合同セッションを行った。セッションでは、生体組織に対する計測・物性評価のアプローチについて、最新の研究成果が発表された。

4.連携の成果

日本機械学会のバイオエンジニアリング部門および機械力学・計測制御部門では「医療、福祉、支援、運動、身体動作」分野の研究が行われているが、両部門が領域を横断して学術情報を交換する場を提供できた。発表された研究成果およびそれに付随する活発な議論は、今後の研究発展に繋がると考えられる。今回の合同セッションを通じて、両部門における研究の詳細についてより深い情報交換がなされた。これは、社会に変革をもたらす新しい価値の創成が求められるものづくりや医療・福祉に貢献するものであり、さらなる分野・部門連携の足掛かりにもなると考えられる。

2.企画部門

機械力学・計測制御部門、バイオエンジニアリング部門

5.今後の課題（苦労した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

苦労した点：

より多くの研究者に参加いただくことを目指すにあたり、企画の宣伝や広報の方法に苦慮した。

課題点：

より多くの研究者に、このような分野横断型の企画の重要性を理解いただき、参加へとつなげることが重要である。また、領域横断型の研究を行っている研究者はいまだ少なく、機械学会全体を通じた分野融合の重要性の周知が必要と考える。

他の企画へのアドバイス：

上記の課題点を踏まえて、分野連携企画への参加者を増やしていただきたい。